

公共施設の活用に関する地域意見交換会 意見交換テーマ

テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」

テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」

テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

1月開催分 意見内容

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
高豊	50代	男性			○			調理実習室について、市民館祭りや会議の後の昼食も机などの配置が殺風景でくつろげる所ではないので、喫茶店のようななごやかな雰囲気のある配置にしたら会合などで使いたいと思うのではないかな。
高豊	50代	男性				○		大清水福祉センターを利用する際、自動販売機しかなく免許を返納した人にとっては不便。コンビニとまでは言わないが、毎日でなくとも人が多く来るような日には、空きスペースを使って少し買い物できるようなところがあれば良い。
高豊	50代	男性	○				○	よい取組みだと思う。
高豊	50代	男性		○			○	パソコン教室などの教室で講習会などの市民に対しての開放を。
高豊	50代	男性			○		○	駐車場を増やすのがよいと思う。
高豊	50代	男性				○	○	もう少し利用しやすいように簡単な予約を考えては。
高豊	60代	男性	○				○	基本的には賛成。併せて若者や子育て世代が暮らしやすさを実感できる大胆な施策を行ってほしい。（先細りをくい止めるだけの施策ではさびしい）
高豊	60代	男性		○			○	学校は、教育効果をより高めるために教室配置を熟慮して決めている。単純に「教室数－学級数＝空き教室＝住民利用が可能な空間」となるものではない。「長寿命化＋集約化」を実施する前に、行政・地域・学校が綿密に協議をして計画を立てたい。
高豊	60代	男性			○		○	広い駐車場、安い使用料金
高豊	70代	男性	○				○	必然的なことだと思う。場合によっては小・中学校の統合が必要では？！
高豊	70代	男性		○			○	空き教室は校舎の端とし、学校の時限に合わせて活動でき、教育関連に相応しい地域グループの活動であってほしい。児童の気が散らない活動なら条件付で利用できるようにすればいいのでは？！

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
高豊	70代	男性			○		○	農村部では高齢者にもそれなりの仕事があり、まだ趣味も少なく、呼応できるサークル活動が少ない。市民館までの距離もあり、居場所作りも難しい。
高豊	70代	男性				○	○	この地域には各町に立派な公民館がある。町自治会の活動は、公民館主体で校区市民館の利用はほとんどない。市民館の運用は社協委員が中心で参加者も児童及び保護者主体。高齢者増加の中にあっても、歩いて来れる距離ではなく、リーダーも不足しており、老人クラブの復活を期待しているが・・・。

公共施設の活用に関する地域意見交換会 意見交換テーマ
 テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」
 テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」
 テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

1月開催分 質問等(一部意見を含む)と回答

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等 内容	担当課 回答等	担当課
			1	2	3	その他				
高豊	60代	男性	○					テーマが大きすぎて意見が出ないのではないか。問題意識の持ち方がみんな違うので、さあどうでしょうと言われてもなかなか厳しい気がする。	人口減少による後世の負担等もあるので、市の考え方の方向性について良いか悪いかだけでも意見を伺いたいと思います。	資産経営課
高豊	60代	男性	○					長寿命化というのはどの程度の対策を考えているのか？	減価償却のための法定耐用年数は47から50年ですが、それで建物が壊れるわけではありません。長寿命化は定期的にメンテナンスすることを考えています。計画的に外壁や屋上防水を15年周期、時代に合った内部改修を30年周期にて行うことで、80年使えるようにしたいと考えています。	資産経営課
高豊	60代	男性	○					場所によってはかなりの大規模改修になる。	そうですね。特に私共が考えているのは、学校の空き教室を何とかしたい。改修の際に遊休空間を整備しても遊休空間のままでは意味がありません。学校改修に合わせてそこに市民館等を入れて複合化することを考えています。	資産経営課
高豊	50代	男性		○				市民館を持っていく場合、こういう風に改修するというのはあるか？	具体的に決まったものはありませんが、市民館が持っている機能はそのまま移転したいと思っています。さらに、施設の有効活用を図り、機能を充実させることも考えていきたいと思っています。当然セキュリティの問題も出てくるので、大規模改修に併せて中身を整理したうえでそのスペースを作るということを考えていきたい。	市民協働推進課 教育政策課
高豊	60代	男性		○				学校では空いている教室があればそれなりの使い方をしてきた。大規模改修をしている学校の備品を預かったりしてきたので、学校側の意見もある程度反映してほしい。	実施を考える段階になれば、教育政策課や学校の意見を聞くことになると考えます。	資産経営課
高豊	60代	男性		○				学校の空き教室利用は30年以上前から言われている。それでも実際はできていない。子どもの教育の環境をまず第一に考えないと、学校の機能がなくなってしまう。それなりの考えがまとまらないまま、空き教室利用というのはちょっと。児童クラブなどの子どもに関係したものなら可能性はあると思う。全く違うものを持っていくというのは無理がある。面積で考えるのは乱暴だと思う。	学習空間は平等に提供していく必要があると考えています。余裕（現況面積と必要面積の差が大きい）があれば有効活用しているという（学校の意見）ことはわかっていますが、将来の負担を考えれば施設を一つでも減らせるなら更新や維持管理費用を軽減できると考えていますので、複合化を考えていきたいと考えています。	資産経営課

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
高豊	60代	男性			○		みんな生涯現役で働いているので余暇利用がない。単純に利用率で判断されても難しい。	校区市民館はコミュニティの場として作ったので、単純に使われていないからやめるとするのは難しいと思います。そうは言っても何とか利用率を上げていきたい。利用する上での制限に関する意見でも良いです。	資産経営課	
高豊	60代	男性			○		(校区市民館の) 稼働率の計算に児童クラブは入っているのか?	集会室や和室を児童クラブで使用している場合は、児童クラブも含んだ稼働率となっています。	市民協働推進課	
高豊	50代	男性			○		(市民館の稼働率に) カウントされる部屋とはどういった基準で決まっている?	稼働率は、校区市民館は予約が必要な貸部屋、地区市民館は有料貸部屋を対象としています。	市民協働推進課 生涯学習課	
高豊	50代	男性			○		利用者数などを見ると、人口が少ないところの利用が少ないとなるが、距離があること、公共交通機関などの移動手段がないことも関係している。校区の人たちも、校区市民館と地区市民館のすみ分け(設置目的)もわかってないだろうし、どういう風に利用したらいいかもわかっていないと思う。今は営利団体は使用できないが、若者たちに使ってもらうには、例えばスタジオにしてバンドの練習ができるようにしたり演劇の練習ができるようにするのはどうか。規制を緩和すればもう少し利用するのではないか。バリアフリーよりも移動手段である。移動手段としてコミュニティバスがあれば利用しやすいのではないか。	街中ではバリアフリーの話が出ますが、郊外は確かに移動の足(がないことが影響している)という話も出ています。移動手段については参考にさせていただきたいと思います。	資産経営課	
高豊	50代	男性			○		一番利用されているところ(市民館)はどのような形で利用されているのか?	自主グループの活動が盛んな市民館や地域の集会所が少ない地域は利用者数が多い傾向にあります。	市民協働推進課 生涯学習課	
高豊	60代	男性	○				これから複合化や集約化は始まっていくということ?	進めていきたいと考えていますが、現在、考え方や方向性の是非について各校区の意見を聴いています。これまで半分ほどの校区を回ってきましたが、ほぼすべての校区でやるべきだという意見をいただいています。平成32年度までに計画を作っていきたいため、その際には複合化を進めていくということを前提に話を進めたいと思っています。	資産経営課	
高豊	60代	男性	○				(複合化などを) やっていただく際に、それぞれの地域の実情を踏まえてやっていただきたい。	複合化するにしても中心部や郊外で形が異なるという考えが見えてきています。校区ごとの実情に関するご意見があれば意見として出させていただきたいです。	資産経営課	

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
高豊	60代	男性	○					長寿命化は建物の位置する場所によって違う。例えば、ここだと海に近い関係で他のところより腐食が早い。台風の時もけっこう被害を受けた。避難所要員の方がいろいろ被害を受けたところを応急対応してくれたが、そういうときに避難民が来たら、避難民にも対応を手伝ってもらいたい状況になっていた。長寿命化するときは、築年数以外の部分も踏まえて考えていただきたい。	長寿命化は既に取り組んでおり、長寿命化の順番をつける段階においては建設年度だけでなく、施設所管課による施設点検を実施し、点数化して順位を考えています。	資産経営課
高豊	50代	男性			○			市民館の稼働率が高い地域は公民館はどうなっているのか？この辺は大体各町に1つずつある。ちょっとしたことは公民館を使っており、わざわざ市民館に来なくてもいいような状況。	自主グループの活動が盛んな市民館や地域の集会所が少ない地域は利用者数が多い傾向にあります。	市民協働推進課